

令和8年8月26日

鳥取県知事定例記者会見

9月補正予算(案)の編成

28億円程度

持続的な賃上げ、価格適正化に向けた環境整備

賃上げ支援補助金に新メニュー追加等 300百万円

- ・中小事業者向け「小口補助「賃上げ環境整備型」」を新設
→ 従業員一部の賃上げで活用可能
→ 全社的な賃上げが難しい企業のコスト削減等を支援
- ・現行補助金 募集期間延長（9月→12月）

価格転嫁による適正取引を促進 7百万円

- ・各種調査による価格転嫁の課題・要因等を分析し、適正取引推進対策を関係機関と検討
- ・転嫁成功事例創出を支援 ノウハウを県内企業へ横展開

「とっとりAIロボティクス産業」の創出

○「AIロボティクス」開発プロジェクト 12百万円

- ・県内企業や学術機関等の技術を総動員した「鳥取発 マルチタスク型ロボットハンド」の開発・実装

○とっとりAX実装ネットワーク 60百万円

- ・県内企業への「AIエージェント」導入等に向けて、国の「AX先行地域」として、人材育成・伴走支援等を実施

高齢者への特殊詐欺被害防止対策

拡大している特殊詐欺被害に緊急対応 15百万円

60歳以上の方の

「防犯機能付電話機」購入を支援

〔市町村負担の1/2(上限7,500円/世帯)を支援〕



「通話前録音予告機能」「録音機能」
「ナンバーディスプレイ機能」を備えたもの

若年層を中心とした献血推進の強化

3百万円

献血運動推進全国大会（7月）により若年層を中心に献血推進機運が高まる！

⇒若者が企画・運営する献血機運向上対策を実施

●「広めよう！届けよう！献血フェスタ」の開催(2月)

- ・輸血経験者による体験発表等の講演会
- ・啓発動画の上映、献血の実施 など

●献血を広め届ける推進ネットワークの設置

- ・関係者が連携して献血推進の対策を検討

中部地区の周産期医療体制整備

104百万円

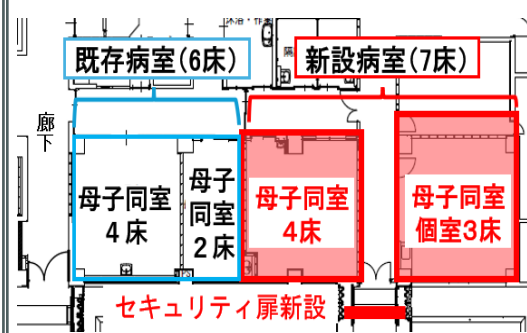
厚生病院における分娩環境の拡充

- ・母子同室病床の増設・個室整備（6床→13床）
- ・分娩数倍増にも対応できる超音波画像診断装置増設
- ・分娩エリア拡大に伴うセキュリティ整備 等

中部における分娩件数：927件（H27）→521件（R7）

⇒中部における妊婦健診、分娩など安心して産み育てることができる持続的環境を整備

【整備イメージ】



白ねぎ産地の暑熱対策の強化

3百万円

今年度の猛暑を受け暑熱対策を強化

平場での生産安定技術の確立

暑さに強い品種試験(大地の響き、大河の轟き等に次ぐ品種も) 猛暑に対応した栽培期間の短縮等

中山間地での白ねぎ栽培促進

冷涼な地域での規模拡大や新規栽培者に対する機械導入支援

「白ねぎ産地維持発展戦略会議」の開催

暑熱対策及び他品目も含めた産地形成検討



高温に強い品種の選抜
(左：高温耐性品種(大地の響き)、右：慣行品種)

ジャンボタニシの緊急防除支援

4百万円

県中部で水稻を加害するジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)の生息域拡大防止のための秋期防除対策

- ・食害被害(田植え後の苗等) R6から約1.6haで横ばい
- ・生息地域拡大(北栄町 R2:100ha⇒R8:243ha)
- ・市町村と協調しジャンボタニシ対策に有効な秋耕耘を助成

農家自らが実施 300円/10a

JA等に委託して実施 2,000円/10a

- ・生産者向け注意喚起(ポスター、CM)



ジャンボタニシ



被害を受けたほ場

千葉豪雨を受けた道路の冠水対策

9月補正
32百万円

県管理アンダーパス部（6箇所）の安全対策

- アンダーパス部の排水ポンプ（県道米子環状線（米子市陰田町）・国道181号（江府町佐川））を緊急点検
- 国の施設は点検済・市町の施設についても点検依頼
- 全箇所に監視カメラ（未設置1箇所：県道羽田井植松線（大山町田中））と通行禁止を示す警報装置（未設置3箇所：県道羽田井植松線（大山町田中）・県道倉吉江北線（倉吉市小田）・県道秋里吉方線（鳥取市幸町））を設置

- 冠水頻度の多い県道米子環状線にバルーンによる遮断バー設置



アンダーパス部の冠水（米子環状線）



進入防止装置（イメージ）

被災車両の早期撤去

- 被災車両の大量発生に備え、移動用のジャッキを配備（14セット）

冠水にご注意ください

- 冠水箇所へは無理に進まず、迂回しましょう!! 歩行も避けましょう!!
- 通れそうに見えても危険! 特にアンダーパスは要注意!!

【全国初】全国自治体に向けオリジネーター・プロフィールを学ぶセミナー開催

健全なネット空間の実現に向け、鳥取県とOriginator Profile技術研究組合がタッグ

鳥取県、Originator Profile技術研究組合で共同開催

9月4日オンライン開催（鳥取県庁）

地方自治体職員限定

- ・OPとは何か（OP技術研究組合事務局長 クロサカタツヤ 氏）
- ・鳥取県におけるOPの取り組み ほか

➡ OPに取り組む自治体拡大を目指し、OPを学ぶ機会を提供

令和8年熊本地震に係る支援状況

◆8/20、21に知事が被災地を訪問

- 熊本県木村敬知事や氷川町藤本一臣町長と面会し、今後の支援方針協議
- 熊本県の木村知事に県を代表して見舞金を手交
- 氷川町では避難所等を訪問し、被災者への慰問を行ったほか、藤本町長とともに本県等からの応援職員激励
- 熊本県庁で政府・他地域からの応援職員激励
＜熊本県庁、氷川町（役場、避難所ほか）、八代保健所＞



◆支援方針等

- これまで対口支援先である熊本県氷川町を中心に357人を派遣（8/26時点）避難所支援、罹災証明交付、保健師チーム、応急危険度判定 等
- 今後も支援ニーズに応じた支援を継続しつつ、国や関係自治体と連携して復旧・復興を見据えた中長期支援を検討
→氷川町は水道復旧が進み、今後、応急対応フェーズから復旧フェーズに移行
＜中長期支援＞
農業土木、道路復旧など技術職員の中長期派遣 等（10月からの支援を準備）

⇒本日（8/26）予備費5千万円を追加発動し、機動的に対応

DNA分析による加害クマの特定

- 7月下旬、鳥取市佐治町でクマによる梨の食害発生。県、市が連携し、センサーカメラでの監視体制強化、捕獲檻設置。痕跡物（食痕梨、糞便）のDNA分析を実施。→抽出成功（2園）
- 8/1捕獲檻でクマ1頭（オス、成獣）を捕獲、殺処分。→捕殺個体と痕跡物DNAが一致
- 町内2園で梨食害を起こしたクマの駆除を確認
- 8/24鳥取市福部町（梨食害約200個）、鳥取市佐治町（梨食害約150個）を確認
→地域へ注意喚起、捕獲檻やセンサーカメラ・電気柵の設置
⇒改めて県全域の農業関係者、市町村等へ被害防止対策を呼びかけ（8/25）

これから本格的な梨出荷シーズンに入ります ⇒ 引き続き被害防止対策と警戒を!

- 出会わない:クマよけ鈴やラジオをつけて、人の存在を知らせる
- 引き寄せない:梨の廃果やごみなどは適切に処理する
- 入らせない:電気柵の適切な設置及び藪の刈払いの実施

食パン等の投棄・放置事案が発生

○8/14～8/20、大山環状道路沿いに食パン、鶏肉の放置事案発生(計40kg超を回収)

・毎日、等間隔に配置されるなど、人為的・意図的か
→ **自然公園法に抵触、廃棄物処理法も可能性あり**

- ※自然公園法により、国立公園特別地域ではごみの投棄又は放置や、野生動物にエサを与える行為等は禁止
- ※「有価物」の主張もあり得るが、路上に放置することは、食品として棄損する行為に等しく、腐敗等により「廃棄物」となる性質に鑑みれば、廃棄物処理法の不法投棄禁止規定に抵触するものとして取り扱う方針
- ※道路、海岸管理者として食パン等を置く行為を禁止



8/16 大山で撮影された食パン

○白兔海岸でも類似事例 8/21に食パン約10個散乱、回収(7月末頃から白兔 道の駅での目撃情報もあり)

→ **発生防止、行為者の特定等に取り組む**

・警察等と連携したパトロール強化 ・監視カメラ設置

・**通報窓口設置**(不法投棄通報ネット「とりパト」、不法投棄110番、県庁・総合事務所・鳥取市廃棄物担当課)

・回収食パンの成分分析 → **毒物は検出されず、大山・白兔のパンは別製品と推察**

・SNSモニタリングにより風評被害が懸念される生成AI画像を複数確認

〔パンに惹かれてクマなどの動物が道路へ、パンが道路幅いっぱい散乱 等 → この様な事実は確認していない〕

不法投棄通報ネット「とりパト」



サメによる漁業被害対策

本日(8/26) 予備費発動(2百万円)

今年の県内サメ被害件数は去年の約3倍と急増

⇒サメのサイズ、来遊期を踏まえた被害軽減対策を実施

○ **春からの捕獲に向けた大型サメ捕獲手法の確立**

先進地への視察、漁具製作及び改良など

○ **秋までの小型サメ捕獲費支援強化**

刺網漁業者が小型サメを捕獲した際に支援金を支出

○ **サメ有効利用可能性調査**

販路開拓、加工・メニュー検討、保管方法検討など

被害額と件数 (概算)

R8年: 1720万円、447件

R7年: 471万円、154件

R6年: 326万、188件

メジロザメ類

網を食い破る



シュモクザメ類

漁獲物を損傷

クビアカツヤカミキリ侵入の警戒強化

7/27に岡山県、8/17に福井県で初確認
⇒警戒体制強化(7月の県内調査では未発生)

◆ **8/31自治体、関係機関対策連絡調整会議**

◆ **県ホームページ等で注意喚起**

ウメ・モモ・サクラの周辺で成虫やフラス(幼虫のふんと木くずが混ざったもの)を見つけたら県に情報提供をお願いします!



←フラス



「温泉文化・世界サミット」開催! (9/7)国内外の温泉の魅力が集結

知事の会[平井伸治知事 山本一太群馬県知事 村井嘉浩宮城県知事 木村敬熊本県知事(ビデオメッセージ)]
全旅連(井上善博会長 塚島英太青年部長) ONSENガストロノミー推進機構(森田俊作理事)
伊藤学司文化庁長官 宮脇正道湯梨浜町長 ほか海外を含め300名出席

🔥 **講演「世界の温泉事情と温泉文化」**
大川哲次氏(温泉学会副会長)

🔥 **パネルディスカッション**
ヤマザキマリ氏、大川哲次氏、茶山健二氏(温泉学会副会長)、洪明峯(ホン・ミンファン)氏(台湾台中市温泉観光協会副理事長)、内田彩氏(東洋大学准教授)

🔥 **「続 テルマエ・ロマエ」展**
漫画の複製原画の展示
主人公ルシウス大型パネル設置



🔥 **「世界の温泉」「全国の温泉」紹介ブース**
フランスや韓国、台湾などの海外の温泉や全国各地の温泉文化のパネル展示等
温泉にまつわるグッズの配布も

県立美術館 世界的アーティストによる屋外設置作品完成

9/6 記念セレモニー 創作した作家2名を招へい

リクリット・ティラヴァニ(タイ、ニューヨーク等を拠点に活動)

● 作品を介し人々が交流する場を生む活動を実践

● ① は円環状ベンチとピザ窯(国内最大級)で構成 作家初の恒久設置作品

SUPERFLEX(デンマーク)

当日参加は**ビョルンステルネ・クリスチャンセン氏**

● 作品を通し社会や経済のあり方を問うグループ

● ② はオレンジ色のバーで連結され、3人が協働して動くブランコ型彫刻

作家を交えた参加型イベントにご来場を!

- **オープニングセレモニー** ピザ窯付作品への火入れ式
- **はじめてのスウィング!** ブランコ型作品の”初乗り”を体験
- **アーティスト・トーク**
- **交流イベント(ピザづくり体験 等)**

1 **《Untitled 2026 (until the people lived with it)》**



2 **《One Two Three Swing!》**



鳥取県-ウェストモアランド県 姉妹提携10周年式典(8/31)

10周年式典の開催、ハリケーン被害への義援金贈呈など、今後の更なる交流の発展へ

姉妹提携締結(2016年)



NY鳥取県人会創立 30周年(9/1)

鳥取県人会や関係者と記念セレモニーを実施

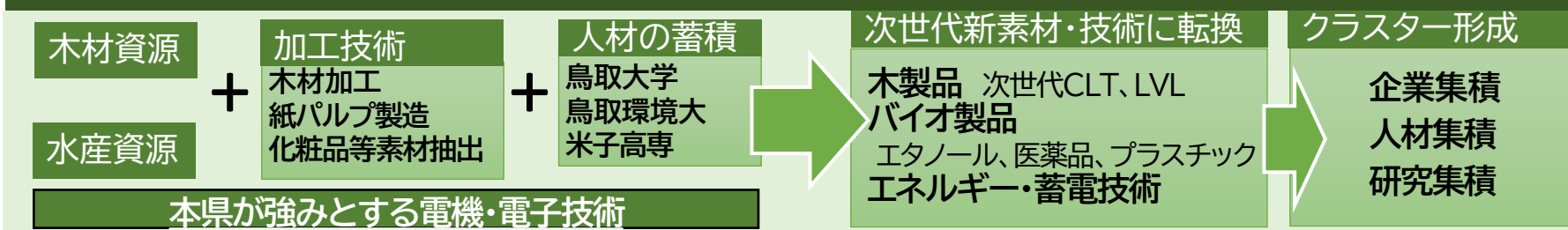


とっとりGXバイオ産業プラットフォーム キックオフ (9/2米子)

国「戦略産業クラスター」を目指した新たな産業プロジェクトを始動

- 国の成長戦略「GX」「バイオ」分野に呼応し、**木材・水産資源・固有技術**などを基盤に、**石油代替技術、医薬品生産技術、エネルギー産業**を本県に集積
- 県内外の企業、大学、研究機関、国、市町村による産学官連携組織を発足

とっとりGXバイオ産業構想



プラットフォーム発足式
(9/2米子ワシントンホテルプラザ)

- ・構想発表
- ・GXバイオ、木材活用最新動向
- ・研究事例紹介
- ・県内外事業者GXバイオ活用報告

参加者
募集中!!

自転車活用の推進

[9月補正 19,000千円]

今年4月からの自転車に「交通反則通告制度(青切符)」「(自転車は車道通行など交通ルールの厳格化)の導入を踏まえ、

⇒ **安心して利用できる道路環境や安全利用の向上を図るための対策を推進**

- ・自転車を利用する**高校生等から通学路等の危険箇所など意見聴取するネットワーク会議の開催**
→ 会議を踏まえ、**県自転車走行空間整備計画(仮称)**
- ・鳥取うみなみロード環境整備や国内外プロモーション



境港コンテナターミナル CNP(カーボンニュートラルポート)に

◆ **中国地方初となるCNP認証を取得**

→ 8月25日に国土交通省が認定

◆ **ヤード照明のLED化、荷役機械の省燃費化等の脱炭素化に向けた計画や今後の取組が評価**

- CNPは「2050年カーボンニュートラル」政府目標達成に向けた認証制度
- 境港では令和7年4月に脱炭素化推進計画を策定し、今後はヤード照明LED化など実施

【脱炭素化の取組事例】



県立高専の検討に向けた中学生・保護者アンケートを実施 (9/2～)

○ **第1回県立高等専門学校に関する協議会(7/21)での議論を受け、生徒・保護者の県立高専に対する関心や希望などを把握するため、「中学生・保護者アンケート」を実施**

- 全公立中学校・義務教育学校の中3生(=9年生)約4,600人+その保護者を対象
- 令和8年9月2日～9月16日に実施
- 「高専への関心」「興味のある学びの分野」「設置された場合の進路選択の意向」「学びの選択肢の多様化に対する考え」「高専に望む魅力」などを調査

○ **農業・工業分野別に協議会幹事会を開催し、鳥工・倉農や産業界との意見交換、検討を実施**

＜各校との意見交換＞7/24～

＜産業界も交えた幹事会＞農業分野(8/7～倉農で開催)、工業分野(8/31～鳥工でキックオフ)

「育成する人材像」「地元定着策」「教員確保」「教育対象となる技術分野」など検討、調査・分析

アンケート結果や幹事会での検討、調査・分析などを基に、**次回協議会(10月中旬予定)で県立高専の設置可能性やあり方について議論**

実りの秋 梨の販売開始

- 【なつひめ】8/17(月)初販売
平均糖度 11.9度 玉太り、糖度上々
- 【新甘泉】8/20(木)初販売
平均糖度 14.3度(過去10年で最高)
- 【二十世紀梨】8/27(木)初販売
平均糖度 11.7度(過去最高レベル) 玉太り、糖度上々



- ◆鳥取二十世紀梨初販売セレモニー
大阪市中央卸売市場(8/27) 東京都中央卸売市場大田市場(8/29)
- ◆首都圏、関西圏のキャンペーン等
とっとり・おかやま新橋館：鳥取県産梨フェアの開催(9/1～)
京都生協での知事トップセールス(9/12)

梨オブジェのデザインが二十世紀梨に決定

なしっこ館の新たなフォトスポット「梨の巨大オブジェ」決選投票の結果、二十世紀梨に決定！

【投票結果】**当** 二十世紀梨：146票(60.6%)
新甘泉：95票(39.4%)

倉吉未来中心アトリウム内(なしっこ館直営フルーツパーラー前) 9月7日にお披露目



通天閣・ビリケンさんへの鳥取県産梨奉納
通天閣観光(株)への感謝状贈呈式(8/26)

- 通天閣・ビリケンさんに「新甘泉」を奉納
- 通天閣観光株式会社の企業版ふるさと納税による寄附に対する感謝状贈呈 ⇒ 関西圏からの観光誘客促進

北米での日本酒等プロモーション(9/2)

- ◆ニューヨークでのトッププロモーション(試飲提供等)
【場所】Fat Cat Wines & Spirits
【対象】現地メディア、食品流通関係者など
- ◆JETROニューヨーク事務所訪問 ほか



スポーツの聖地

ジャマイカと世界陸上事前キャンプ協定締結(8/31)

2027年北京大会(令和9年9月11日～19日)に向け、ジャマイカ陸上競技連盟と鳥取市における事前キャンプ実施を決める協定締結(ジャマイカ・キングストン)



事前キャンプ(2025年)

クロマグロ漁獲枠拡大 国際合意(8/18)

- ◆太平洋中西部の大型魚(30kg以上)枠25%増
WCPFC(11月～)で決定→R9-10に適用
日韓台で配分枠を調整見込
 - ◆水産関係者は増枠を歓迎。境港での水揚げ増加の期待大
- 【今後の取組】



- ・(県)本県漁業者全体の漁獲枠が増加するよう国に働きかけ
- ・(沿岸漁業者)新漁法(はえ縄)を試行(来年度も手法確立に向け試験操業)

「もっと地もって食べよっと×フェアプライスプロジェクト」 (9/1～11/30)

地ものを、良い値で、良い暮らし！

県民みんなでフェアいいチョイス！
「地産地消」で生産者も消費者もみんなが笑顔に！

メインキャラ「フェアいい信じ」による
テレビCM、SNSや、特設WEBサイトで発信
・特設サイトでアンケートに答えると抽選で、鳥取和牛
ステーキや星空舞等の県産品をプレゼント！



県内58店舗に
拡大！

- ・県産品購入抽選で「鳥取ええもん詰合せ袋」をプレゼント
- ・県産品を使った期間限定メニューの提供
- ・県産品を販売するマルシェや物産展 など



令和7年観光客入込動態調査結果

令和7年の観光入込客は県外観光客、インバウンドが増加！

- 県外からの観光入込客数（実人数）は、「**5.8%増**」
- 外国人延べ宿泊者数は台北便の新規就航等により過去最高となったほか、前年からの伸び率「**+72.0%**」は全国一
- 全体の観光入込客数は、大阪・関西万博でのPRやスタンプラリー等の結果、前年から3.6%増

・県外入込客数(実人数)： 5,255千人（前年比+287千人（+5.8%））
 ・外国人宿泊者数(延人数)： 204千人（前年比+85千人（+72.0%））
 ・観光入込客数(延人数)： 20,544千人（前年比+719千人（+3.6%））

主要観光施設のお盆期間中の観光入込状況

お盆期間中（8/8～8/16） 前年を上回る賑わい！

- ・鳥取砂丘：72千人（対前年+2.3%）
- ・青山剛昌ふるさと館：20千人（対前年+5.7%）
- ・水木しげるロード：138千人（対前年+6.6%）
- ・夢みなとタワー：19千人（対前年+0.9%）
- ・とっとり花回廊：5千人（対前年+19.4%）

- 鳥取砂丘や水木しげるロードなど屋外施設にも多く来訪
- とっとり花回廊も夜間営業が好評
- 主な観光地の入込客数は、対前年**3.5%増**（302,427人）
- 大手宿泊予約サイトの宿泊実績は、対前年7%増

観光情報説明会 in NY（9/2）

- 旅行会社やメディアを対象とした北米での観光プロモーション 会場：Japan society
- JNTO、HIS等も訪問しPR



かにすきも、旅すきも、全部好き。 令和8年度蟹取県ウェルカニキャンペーン

蟹取県ウェルカニ宿泊キャンペーン

（9/1～2/28）

対象施設に宿泊して応募すると毎月100名様に鳥取県のカニが当たる。

爆誕

「ぬいカニ」が「ぬい活」を応援！

ぬいぐるみ専用キャップを主要観光施設等に設置。
お気に入りのぬいぐるみに被せて撮影しよう！

「**推しぬいぐるみ**と、**撮り**に
鳥と**とり**
鳥と**とり** **取**に行こう！」



「ぬいカニ」

ぬい活応援キャラクター

推しぬいぐるみと県内観光を楽しむ写真に「**#ぬい活鳥取**」を付けて
Instagramにて投稿すると、毎月いいね数上位100名様に
蟹取県オリジナルぷっくり立体シールが当たる。（9/1～3/22）

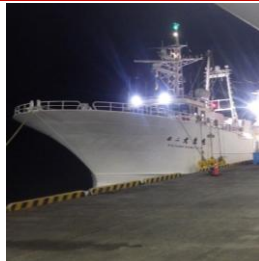


9/1から「蟹取県」スタート 沖合底びき網漁 解禁

◇ベニズワイガニ漁
境港は**ベニズワイガニ**
水揚げ量日本一
初競り 境港
9月5日または
9月7日予定



◇沖合底びき網漁
ノドグロ、ハタハタ等
初競り
境港、網代、賀露
9月初め予定



8(は)9(<)10(と)の日に「スーパーはくと」に乗ろう！

スーパーはくとの乗客に限定記念カードをプレゼント(9/10)
写真投稿フォトキャンペーンを実施(9/10～30)

8月21日に累計利用者2000万人達成！

